

「くらし守れ」の願い実現へ



荒川 徹
(戸畑区)



藤沢 かよ
(小倉南区)



山内 涼成
(若松区)



大石 正信
(小倉北区)



高橋 都
(門司区)



出口 成信
(小倉北区)



伊藤 淳一
(八幡西区)



永井 佑
(八幡西区)

皆さんの声を届けます

日本共産党市議団は、6月以降、全市民を対象としたアンケート(6回目)を実施しました。

これまでも市民から寄せられた声を議会に届け、市政への反映を実現させて来ました。

12月の議会では、アンケートでもっとも希望の多かった、市民生活の改善のため、住民の切実な願いを今議会も届けます。

SNSで情報をチェック



任期(4年)最後の12月議会が始まります

12月議会が3日～11日の会期で開かれます。来年1月には市議員選挙が控えており、今任期で最後の議会です。質問日時は、29日に確定次第HPにてお知らせいたします。

質問項目

※ 質問内容は変わる可能性があります
インターネット中継で見ることができます

会派質疑： 大石議員 (60分)

- ・市職員の給与に関する条例等の一部改正
- ・指定管理者の指定と制度の一部変更
- ・市民センター条例の一部改定
- ・門司港地域複合施設整備事業
- ・ガバメントクラウド対応整備事業



一般質問： 伊藤議員 (30分)

- ・マイナ保険証の市民不安の解消を「資格情報のお知らせ」と「資格確認書」……今後の更新手続きや対応は?



一般質問： 永井議員 (30分)

- ・子どもたちの学ぶ環境と教育予算の拡充
- ・返さなくていい奨学金制度を
- ・ごみステーションのカラス対策



一般質問： 出口議員 (30分)

- ・全市民への物価高騰対策を下水道使用料と指定ゴミ袋について
- ・本市の再生可能エネルギーへの転換



一般質問： 高橋議員 (30分)

- ・初代門司駅関連遺構と建設事業「方針の決定に問題あり!」遺構の保存と複合公共施設建設



一般質問： 藤沢議員 (60分)

- ・公文書作成と開示
- ・投票権の保障の手立て
- ・小倉南区東谷地区の公共交通
- ・本市の農家への支援



12月議会 会期日程

3日(火)	開会 会派質疑 一般質問
4日(水)	一般質問
5日(木)	一般質問
6日(金)	一般質問
9日(月)	常任委員会
10日(火)	常任委員会 議会運営委員会
11日(水)	閉会

※ 請願・陳情の締め切りは
12月3日(火)です

FOR ONE MILLION SMILES

100万人の笑顔のために

市議会ニュース

2024.11.27
No. 589



学校給食無償化を求める請願署名（24,033筆）審議

開催に先立ち口頭陳述では、署名運動を通じて寄せられた保護者の思いや要望を紹介し、「安心・安全な給食を無償で」の訴えに、多くの共感が広がり2万3千を超える署名となっていると訴えました。

議員からは、実施を国に求めることや市として無償化への段階的な実施を求める意見などが相次ぎました。藤沢議員の請願署名に対する認識についての質問に教育委員会の担当部長は「請願署名を重く受け止めている」と答弁。また、永井委員長は「市長へ無償化の決断を教育委員会として迫っていただきたい」と強く要望して、請願は継続審査としました。傍聴した方からは「7日の委員会を前に議

員さんへの要請をしたことはよかった」「全議員が発言されて、無償化を否定する意見はなかった」「一歩進んだと実感した、署名を取り組んで良かった」などの感想が述べられました。



傍聴には30名以上の方が来られました

北九州市議会では、常任委員会・特別委員会のインターネット中継が始まりました。

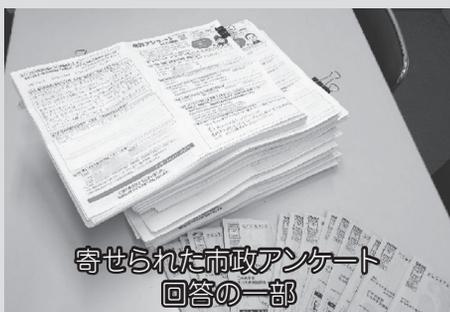
日米統合共同演習
北九州空港で実施



北九州空港でのようす
(防衛省のHPより)

10月26日・28日の2日間、北九州空港は昼間に、自衛隊基地などが使えなくなった状況を想定した給油作業などの訓練に使用されました。

北九州市は、はじめてのことなのでわからないが本音？飛行ルートなどの情報収集をせず、ホームページ等で市民への周知も行いませんでした。



寄せられた市政アンケート
回答の一部

日本共産党市議団は、北九州市民を対象にした「市政アンケート」を6月から9月にかけて実施しました。多くの市民の市政に対するさまざまな意見や要望のなかで、市民の意見、声をよく聞くことと、市民相談に期待する声が多く示されました。3476通の回答を集約した結果を紹介します。

すべての項目の結果はコチラ➔



市政アンケート 《北九州市にやってほしいことは？》



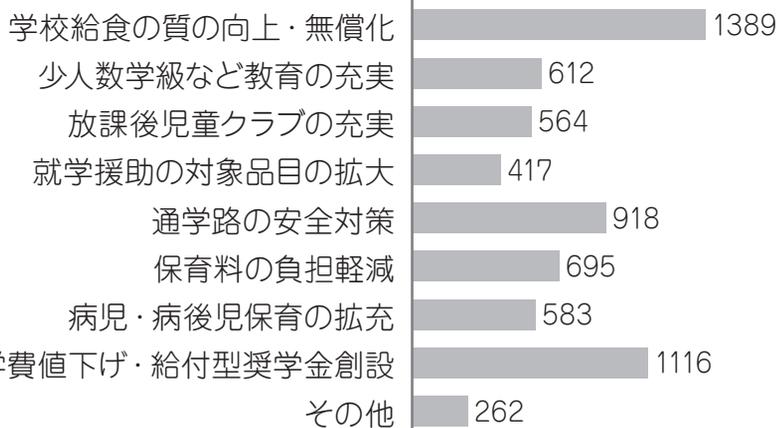
— 教育・子育て —

「学校給食の質の向上と無償化」を求める声が多

学校給食の無償化について、給付型奨学金などを求める声が1000件を越えました。

市は、十分な教育予算がとられていないことを認めています。

子ども真ん中、子育てナンバーワンというキャッチフレーズに相応しく、教育予算を抜本的に拡充すべきです。

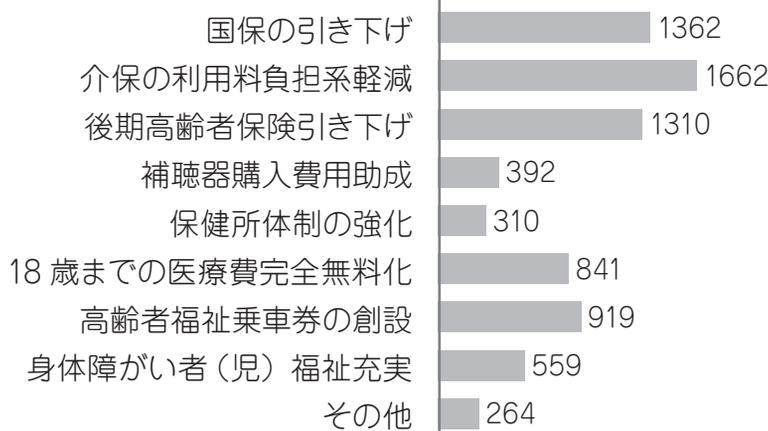


— 医療・福祉 —

「介護保険料や利用料の負担軽減」が多

2番目に国民健康保険料の引き下げを求める声が多く、直接的な負担感の軽減が市民の切実な願いとなっています。

日本共産党市議団は、高齢者の社会参加を支援する市政への転換を求め、足となる「高齢者福祉乗車券」、介護と認知症の予防となる「補聴器の購入費の助成制度」の実現を目指し奮闘しています。



日本共産党各議員の常任委員会配置 (◎委員長、○副委員長、☆議会運営委員)

総務財政委員会	経済港湾委員会	教育文化委員会	保健福祉委員会	環境水道委員会	建設建築委員会
大石 正信	高橋 都	◎永井 佑	荒川 徹	出口 成信	☆○山内 涼成
		藤沢 加代	伊藤 淳一		